

予算・組織改正特集

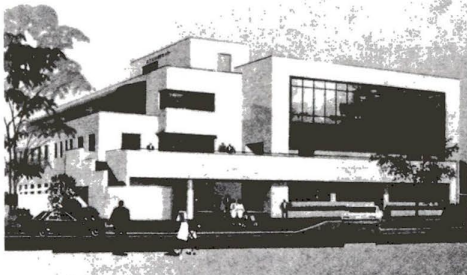


# 区のお知らせ

足立区  
編集/企画部広報課  
足立区千住一丁目4-18  
☎(882) 1111  
第二庁舎 ☎(889)6161

調和のとれた  
心豊かな  
住みよい足立

佐野センター完成予想図



新年度の予算は、区の基本計画にうたう「調和のとれた、心豊かな住みよい足立」の実現をめざし、実施計画を積極的に具体化する

昭和三十六年度予算は、三月に開かれた第一回区議会定例会で審議され、原案どおり可決成立しました。予算総額は、一般会計九百七十億三千五百四万三千円、国民健康保険特別会計二百十七億三千五百七十七円、用地特別会計二億五千万円で、合計千八百八十九億四千八百六十万円となっています。

## 56年度当初予算が決定

### 総額 1,189億4,860万円 伸び率15.5%

#### 一般会計予算

歳入 科目(款)	昭和56年度		昭和55年度(当初予算)		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 特別区税	22,502,987	23.19	19,430,470	23.23	3,072,517	15.81
2. 地方譲与税	705,000	0.73	698,000	0.83	7,000	1.00
3. 自動車取得税交付金	878,000	0.90	1,015,000	1.21	△137,000	△13.50
4. 交通安全対策特別交付金	100,000	0.10	113,800	0.14	△13,800	△12.13
5. 特別区交付金	32,890,000	33.90	29,679,000	35.48	3,211,000	10.82
6. 分担金及び負担金	2,230,647	2.30	1,949,380	2.33	281,267	14.43
7. 使用料及び手数料	606,661	0.63	524,505	0.63	82,156	15.66
8. 国庫支出金	18,117,410	18.67	16,369,499	19.57	1,747,911	10.68
9. 都支出金	2,294,629	2.36	2,333,131	2.79	△38,502	△1.65
10. 財産収入	193,533	0.20	98,906	0.12	94,627	95.67
11. 寄付金	1	0.00	1	0.00	0	0.00
12. 繰入金	1,600,000	1.65	3,180	0.00	1,596,820	502.14
13. 繰越金	700,000	0.72	400,000	0.48	300,000	75.00
14. 諸収入	11,169,601	11.51	9,357,392	11.19	1,812,209	19.37
15. 特別区債	3,046,574	3.14	1,668,095	2.00	1,378,479	82.64
歳入合計	97,035,043	100.00	83,640,359	100.00	13,394,684	16.01

歳出 科目(款)	昭和56年度		昭和55年度(当初予算)		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 議会費	600,991	0.62	565,560	0.68	35,431	6.26
2. 総務費	9,067,544	9.34	8,122,912	9.71	944,632	11.63
3. 民生費	38,217,389	39.39	34,245,718	40.94	3,971,671	11.60
4. 産業経済費	662,919	0.68	523,189	0.63	139,730	26.71
5. 環境衛生費	5,895,405	6.08	5,265,987	6.30	629,418	11.95
6. 土木費	13,105,422	13.51	11,052,327	13.21	2,053,095	18.58
7. 教育費	24,959,201	25.72	20,180,326	24.13	4,778,875	23.68
8. 公債費	3,878,922	4.00	3,038,006	3.63	840,916	27.68
9. 諸支出金	547,250	0.56	546,334	0.65	916	0.17
10. 子備費	100,000	0.10	100,000	0.12	0	0.00
歳出合計	97,035,043	100.00	83,640,359	100.00	13,394,684	16.01

#### 昭和56年度予算

会計	昭和56年度		昭和55年度(当初予算)		増減額	増減率
	千円	%	千円	%		
一般会計	97,035,043		83,640,359		13,394,684	16.01
国民健康保険特別会計	21,713,057		19,100,137		2,612,920	13.68
用地特別会計	200,500		200,500		0	0.00
総額	118,948,600		102,940,996		16,007,604	15.55

#### 一般会計予算のあらまし

新年度予算は、物価の高騰、国の財政再建による影響など、きびしい財政状況の中での予算編成となりました。しかし、生活環境の整備、福祉・教育水準の維持向上等、民生生活に直結した事業は重点的に進めたいかなければなりません。そこで、予算編成にあたっては、限られた財源で区政を積極的に推進するため、人件費や内部管理経費の節減をはかる。今後の財政運営に支障のないよう配慮しながら、積極型予算を編成します。

このため、一般会計予算は、前年度当初予算に比べ、百三十三億九千四百六十八万四千円が増加、伸び率は、十六％(二三区平均の伸び率は十三％)となっています。なお、主な新規事業、充実をはかった事業は、下記のとおりです。◎予算について、くわしくは、予算課へ。

#### 56年度の主な新規事業・拡充事業

##### 首都の生活をささえる自立するまち

- 商業実態調査(商業経営者調査・消費者調査).....632万円
- 駅前商業地区の歩道整備(北千住駅西口).....5,840万円
- 中小企業融資基金積立金の増額(融資枠の拡大).....5,000万円
- 区民農園新設 1か所.....385万円
- 駅周辺市街地再開発基礎調査等.....533万円
- 駅前広場整備基礎調査(区内13駅).....400万円
- 議会史編さん委員会運営及び調査.....332万円
- 緑と水の豊かな潤いのあるまち
- 親水水路の整備(3か年計画の第1年次).....2億8,378万円
- 見沼代用水 440m
- 植樹事業.....1億2,793万円
- 公園施設・公園・児童遊園・街路の植樹 ほか
- 公園造成 17か所 ほか.....8億2,154万円
- 連帯して築く、心のふれあいの豊かなまち
- 町会・自治会会館建設経費の一部助成.....1,000万円
- 建設経費の20%以内 限度額 200万円
- 高齢者事業団指導助成.....3,911万円
- 敬老遊覧事業.....553万円
- 65歳以上、あだち荘に1泊2日招待 延475人
- ねたきり老人巡回入浴事業65歳以上 延1,680人
- 心身障害者就労奨励事業.....112万円
- 障害者の店運営助成、運転資金貸付
- 重度心身障害者巡回入浴事業.....397万円
- 15歳から64歳までの自宅で入浴困難な人
- 生活実習所り付バス運行委託.....2,337万円
- 父子家庭事援助事業.....81万円

- 老人集会所建設 1か所.....4,486万円
- 老人館(児童館併設)建設 1か所 ほか.....4億 559万円
- 保育園建設 1か所 ほか.....2億3,933万円
- 土地利用現況調査、市街化想図作成.....990万円
- 児童遊園造成 5か所.....2,209万円
- コミュニティ道路整備 1か所.....1億6,584万円
- 青少年健全育成区民大会.....128万円
- 健康と安全が保障され、安心して住めるまち
- 防災行政用無線設備整備.....4,831万円
- 固定系無線子局設置 20か所 ほか
- 防災用品展示コーナー設置 2か所.....92万円
- 防災用貯水槽設置 2か所.....1,621万円
- 防災カレンダー配布.....30万円
- 災害用自動給水分配装置購入 1台.....1,378万円
- 防災区民組織の育成(D級軽可搬ポンプ・格納庫購入、活動助成等).....2,911万円
- 成人病予防.....4,120万円
- 成人病一般胃がん・45歳胃がん・子宮がん検診、成人病相談等
- 下水道枝線工事 11,539m ほか.....31億9,830万円
- 水洗設備資金融資あっせんおよび利子補給.....252万円
- 融資限度1件30万円、利子補給利率 5.5%を超える率 200件
- 交通施設のととのった便利なまち
- 交通計画基本調査委託.....1,000万円
- ガードレール・道路反射鏡等設置 ほか.....1億6,339万円
- 道路拡幅(暗渠化)、路面側溝改良、橋梁改良 ほか 18箇所 335万円
- 歴史や風土を愛し、豊かな教育が保障され、文化の創造できるまち
- 佐野センター(仮称)建設.....7億8,114万円

##### ●印は新規事業

- (出張所・図書館・社会教育館・体育館・児童館・老人館併設)
- 東和センター(仮称)建設.....10億6,913万円
- (保健相談所・図書館・社会教育館・体育館・児童館・老人館併設)
- 舎人センター(仮称)設計委託等.....1,153万円
- (出張所・図書館・社会教育館併設)
- 校舎建設 新設3校、増築6校 107教室.....37億2,417万円
- 校舎防音設備 1校 31教室.....2億1,659万円
- 新教育課程に伴う
- 「ゆとりと充実」のための施設・設備整備.....7,350万円
- 春柱欄わん症検診.....1,151万円
- 小学5年生、中学1年生、受診人員 22,485人
- 教育相談所分室の設置 1か所.....1,410万円
- 育英資金貸付事業.....6,822万円
- 公私立幼稚園就園奨励 7,755人.....3億3,710万円
- 区展覧会(書道、洋画、彫塑).....245万円
- 区民ギャラリー・オープン記念展 10部門.....35万円
- 文化財保護.....777万円
- 文化財保護審議会運営、文化財現状調査等
- 学校開放.....2,843万円
- 遊び場開放16校、施設開放106校、スポーツ開放 5校
- 総合スポーツセンター、プール建設.....4億8,144万円
- 公式プール1基、幼児用プール1基
- 総合スポーツセンター・公園造成.....7,836万円
- 区民プール建設.....2億3,891万円
- (建設工事1か所、設計1か所)
- 計画実現のための条件整備
- 庁舎建設審議会運営 委員(5).....545万円

# 区の組織機構が 改正されました

## 受付窓口が変わります

足立区では、足立区基本構想・基本計画を推進していくため、四月から、区の組織を再編成しました。しばらくは、区民の皆さんに何かと迷惑をおかけするかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 建築部を二分割

まず、「まちづくり」を推進するために、建築部を二つに分け、都市計画や再開発、建築指導、環境保全、公害対策を所管する都市環境部と、用地取得および営繕を担当する施設部を新設しました。

### 土木部を強化

「まちづくり」を進めるうえで、道路、水路、下水道、公園の整備は、急がなければなりません。そのため、土木部の執行体制を強化しました。土木部の管理課が廃止され、土木事業の計画・調整に関するものは、公園の計画も含めて、すべて計画調整課が担当します。なお、区画整理に関する所管は、都市環境部都市整備課の所管となります。路政課では、道路、河川、水路の占用、監察、道路台帳、車両制限、屋外広告物に関する仕事を担当し、用地管理課は、道路水路等の用地に関する事項を所管します。公園課は公園児童遊園の設置管理に専念し、街路樹に関する

### 福祉関係

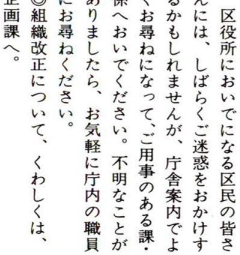
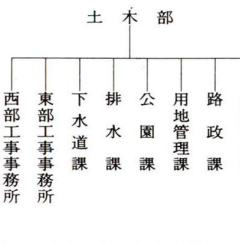
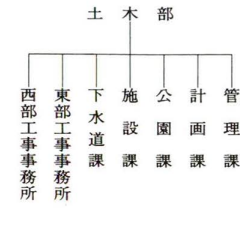
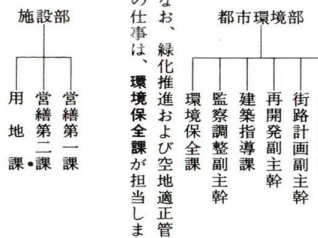
福祉に関する仕事は、今まで厚生部、福祉部が分担していましたが、これができるだけ区民の皆さんに担当をわかりやすくするよう再編成しました。福祉の仕事は、低所得者援護、老人福祉、心身障害者福祉、児童福祉の四つに大別され、法律に定めてあることは、福祉事務所が担当していますが、そのほか多種多様な法律外の福祉施策が実施されています。そこで新しく、低所得者援護、老人福祉、心身障害者福祉については、福祉部で、児童福祉については、保

### その他

その他、区民部に新たに、勤労福祉担当副主幹を設置し、中小企業に働く勤労者の福祉に関する仕事を担当することになりました。また、環境部が行っていたアメリカシロヒトリの駆除の仕事は、衛生部業務課が引き継ぎます。教育委員会では、新たに文化財保護の仕事を推進するため、社会教育課の体制を整備しました。

### 環境部を廃止

また、環境部が廃止され、環境課の仕事のうち、新生活運動、地域美化などの生活環境の改善、交通安全に関するものは、区民部に新たに設けた地域振興課に引継がれます。地域振興課では、このほか区民保養所、区民憲章推進などコミュニティ関係の仕事も担当します。総務部の防災課の仕事の大部分は、総務部



## 庁舎案内図

